

画面レイアウト	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	新生児感染情報入力画面 (尿路感染)	作成者 株式会社 十印

NICU感染症サーベイランス用感染情報 施設コード

<感染症関連データ> 患児 ID-NO 患児氏名

発症日 発症日齢 治療開始日齢 治療終了日齢

感染症入力

感染症 肺炎 髄膜炎/脳室炎 尿路感染 血液感染 NEC 腸炎 カンジダ NIELD SSSS 肝炎 その他

(確定診断) 条件1の1つ以上に該当し、かつ条件2の1つ以上に該当する場合に尿路感染症と診断する

条件1

- 発熱(38度)
- 体温低下(<37度)
- 無呼吸
- 徐脈
- 排尿困難
- 頻尿
- 嘔吐

条件2

- 尿培養で陽性(1mlあたりの細菌数が10⁵以上ある)、かつ2種類以下の微生物が確認される
- 尿検査用スティックで白血球エステラーゼと硝酸塩試験のどちらか一方あるいは両方が陽性である
- 遠心沈澱していない尿中で、尿白血球 ≥ 10 個/mm³、あるいは尿白血球 ≥ 3 個/400倍視野である
- 遠心沈澱していない尿のグラム染色で微生物が確認される
- 無菌的に採取された尿より、少なくとも2回続けて同じ種類の尿路感染起炎菌(グラム陰性桿菌、またはS. saprophyticus)が $\geq 10^2$ コロニー/ml分離される

CRP (最高値) 白血球 (最高値) 血小板 (最低値) 血液ガスBE (最低値)

原因菌種名

原因菌の性質

陽性検体材料 使用抗菌剤1 使用抗菌剤3

検体番号 使用抗菌剤2 使用抗菌剤4

検体保存

抗生物質感受性リスト (SIR)

薬名	検査結果	薬名	検査結果	薬名	検査結果	薬名	検査結果	薬名	検査結果
A3PC		CAZ	R	AZT		MIND		CTX	
PIPC		CMZ		S/C		LVFX		CTRX	
C=Z		LMOX		GM		OPFX			
CTM		IPW		AMK		ST			

併用治療

ヲグロゲン投与 G-CSF投与 外科的処置(穿刺・排膿) その他
 血液製剤投与 交換輸血 顆粒球輸注

備考欄

1. 基本情報入力ボタンを押下することにより、新生児基本情報入力画面に遷移する。
2. 施設情報ボタンを押下することにより、施設情報入力画面に遷移する。
3. 報告データ出力ボタンを押下することにより、サーベイランス提出用データ出力画面に遷移する。
4. 感染症入力欄での各感染症タブを選択することにより、当該感染症診断基準入力頁に切り替わる。

画面レイアウト

院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門

新生児感染情報入力画面 (血流感染)

作成日
平成14年3月15日

作成者
株式会社 十印

NICU感染症サーベイランス用感染情報 施設コード

<感染症関連データ> 患児 ID-NO 患児氏名

発症日 発症日齡 治療開始日齡 治療終了日齡

感染症入力

以下のサブメニューのいずれかを選択する場合は血流感染と診断する
 発症: 1日以上の発熱の血培養から新生児感染と診断される
 培養が陰性でも他の部位の感染に起因する
 血培養が陰性でも他の部位の感染に起因する
 本症: カテーテルなどの挿入部位より培養が陽性となる
 挿入部位から培養が陽性となる
 3日間連続培養が陰性の場合に除外

敗血症、菌血症等の診断には以下のサブメニューを選択している場合は除外すること
 外科的処置
 外科的処置
 外科的処置

CRP (最高値) 白血球 (最高値) 血小板 (最低値) 血液ガスBE (最低値)

原因菌種名
 原因菌の性質
 陽性検体材料 使用抗菌剤1 使用抗菌剤3
 検体番号 使用抗菌剤2 使用抗菌剤4
 検体保存
 抗生物質感受性リスト (SIR)

薬剤名	感受性結果	薬剤名	感受性結果	薬剤名	感受性結果	薬剤名	感受性結果	薬剤名	感受性結果
AIPC		GAZ	R	AZI		MIND		CTX	
PIPC		CMZ		S/C		LYFX		CTRX	
CZ		LMOX		GM		CPFX			
CTM		IPM		AMK		BT			

併用治療

ヲグロゲン投与 G-CSF投与 外科的処置 (穿刺・排膿) その他
 血液製剤投与 交換輸血 顆粒球輸注

備考欄

1. 基本情報入力ボタンを押下することにより、新生児基本情報入力画面に遷移する。
2. 施設情報入力ボタンを押下することにより、施設情報入力画面に遷移する。
3. 報告データ出力ボタンを押下することにより、サーベイランス提出用データ出力画面に遷移する。
4. 感染症入力欄での各感染症タブを選択することにより、当該感染症診断基準入力頁に切り替わる。

画面レイアウト	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	新生児感染情報入力画面 (NEC)	作成者 株式会社 十印

NEC

1/10

メニュー

NICU感染症サーベイランス用感染情報

施設コード

<感染症関連データ> 患児 ID-NO 患児氏名

発症日 発症日齢 治療開始日齢 治療終了日齢

感染症入力

敗血症
肺炎
髄膜炎/脳室炎
尿路感染
血液感染
NEC
腸炎
カンジダ
NRSD
SSS
肝炎
その他

(検査形態) 以下は条件のすべてに該当する場合に検索性確保と診断する

条件

- Stage分類における2以上である
- 検査による菌文化陽性(あるいは1種の菌のみによる気道炎を認める)が確認されている
- 腸管炎/腸炎様
- 検体は腸管ではなく腸管外に存在し、検体と検体所長を参照する
- パンクティン検査が検体検出に成功した

※ 検体カンパインは、検体は、検体カンパインが分離され、腸管炎/腸下、血液感染、血小板減少、呼吸不全、上昇などが認められるものを指す。

CRP(最高値) 白血球(最高値) 血小板(最低値) 血液カスBE(最低値)

原因菌種名

原因菌の性質

陽性検体材料 使用抗菌剤1 使用抗菌剤3

検体番号 使用抗菌剤2 使用抗菌剤4

検体保存

抗生物質感受性リスト (SIR)

薬剤名	検査結果	薬剤名	検査結果	薬剤名	検査結果	薬剤名	検査結果	薬剤名	検査結果
A3PC		CAZ	R	AZT		MIND		CTX	
PIPC		CMZ		S/C		LYFX		CTRX	
C3Z		LMOX		GM		OPFX			
CTM		IPM		AWK		ST			

併用治療

ヲグロゲン投与

G-CSF投与

外科的処置(穿刺・排膿)

その他

血液製剤投与

交換輸血

顆粒球輸注

備考欄

- 基本情報入力ボタンを押下することにより、新生児基本情報入力画面に遷移する。
- 施設情報ボタンを押下することにより、施設情報入力画面に遷移する。
- 報告データ出力ボタンを押下することにより、サーベイランス提出用データ出力画面に遷移する。
- 感染症入力欄での各感染症タブを選択することにより、当該感染症診断基準入力頁に切り替わる。
- Stage 分類ボタンを押下することにより、Bell らによる新生児敗血症のStage 分類表示画面に遷移する。

- 98 -

画面レイアウト	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	新生児感染情報入力画面 (腸炎)	作成者 株式会社 十印

NICU感染症サーベイランス用感染情報 施設コード

<感染症関連データ> 患児 ID-NO 患児氏名

発症日 発症日齢 治療開始日齢 治療終了日齢

感染症入力

腸炎(大腸菌による腸炎)
 腸炎(カンジダによる腸炎)
 カンジダ性腸炎による腸炎
 その他の菌類(真菌)による腸炎
 その他のウイルスによる腸炎
 その他のウイルスによる腸炎

上記以外の原因(細菌・ウイルス)の腸炎(詳細は別添付資料を参照)
 原因不明(大腸に炎症をきたす原因不明の腸炎)
 血液や尿中の病原菌培養が小腸・大腸に炎症をきたす菌類がみられる

CRP (最高値) 白血球 (最高値) 血小板 (最低値) 血液ガスBE (最低値)

原因菌種名
 原因菌の性質
 陽性検体材料 使用抗菌剤1 使用抗菌剤3
 検体番号 使用抗菌剤2 使用抗菌剤4
 検体保存

抗生物質感受性リスト (SIR)

薬剤名	検査結果	薬剤名	検査結果	薬剤名	検査結果	薬剤名	検査結果
A3PC		CAZ	R	AZI		MINO	
PIPC		CMZ		S/C		LVFX	
CEZ		LMOX		GM		OPFX	
CTM		IPM		AMK		BT	

併用治療

ヲグロガリン投与
 G-CSF投与
 外科的処置(穿刺・排膿)
 その他
 血液製剤投与
 交換輸血
 顆粒球輸注

備考欄

- 基本情報入力ボタンを押下することにより、新生児基本情報入力画面に遷移する。
- 施設情報ボタンを押下することにより、施設情報入力画面に遷移する。
- 報告データ出力ボタンを押下することにより、サーベイランス提出用データ出力画面に遷移する。
- 感染症入力欄での各感染症タブを選択することにより、当該感染症診断基準入力頁に切り替わる。

画面レイアウト	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	新生児感染情報入力画面 (カンジダ)	作成者 株式会社 十印

NICU感染症サーベイランス用感染情報 施設コード

<感染症関連データ> 患児 ID-NO 患児氏名

発症日 発症日齢 治療開始日齢 治療終了日齢

感染症入力

敗血症 肺炎 髄膜炎/脳室炎 尿路感染 血液感染 NEC 腸炎 カンジダ NTED SSS 肝炎 その他

(臨床診断)以下の条件のうち3つ以上該当する場合にはカンジダと診断する

条件

- シンクの暫的増殖(最も多い菌がカンジダ)
- 血中真菌(100mg/312.1)
- 1×10^4 cfu/ml以上のカンジダの血中(CR2)上昇は伴わないことが多い
- 血小板減少(10万/mm³以下)
- 呼吸ガスの貯留(肺野性イレウス様)あるいは気胸の消失

CRP(最高値) 白血球(最高値) 血小板(最低値) 血液ガスBE(最低値)

原因菌種名

原因菌の性質

陽性検体材料 使用抗菌剤1 使用抗菌剤3

検体番号 使用抗菌剤2 使用抗菌剤4

検体保存

抗生物質感受性リスト(SIR)

薬剤名	検査結果	薬剤名	検査結果	薬剤名	検査結果	薬剤名	検査結果	薬剤名	検査結果
ASP		CAZ	R	AZI		MINO		CTX	
PIPC		CMZ		S/C		LYFX		CTR	
CZ		LMOX		GM		OPFX			
CTM		IPM		AMK		ST			

併用治療

ヲグリン投与 G-CSF投与 外科的処置(穿刺・排膿) その他

血液製剤投与 交換輸血 顆粒球輸注

備考欄

1. 基本情報入力ボタンを押下することにより、新生児基本情報入力画面に遷移する。
2. 施設情報ボタンを押下することにより、施設情報入力画面に遷移する。
3. 報告データ出力ボタンを押下することにより、サーベイランス提出用データ出力画面に遷移する。
4. 感染症入力欄での各感染症タブを選択することにより、当該感染症診断基準入力頁に切り替わる。

画面レイアウト	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	新生児感染情報入力画面 (NTED)	作成者 株式会社 十印

NICU感染症サーベイランス用感染情報 施設コード

<感染症関連データ> 患児ID-NO 患児氏名

発症日 発症日齢 治療開始日齢 治療終了日齢

感染症入力

肺炎
 菌血症
 髄膜炎/脳室炎
 尿路感染
 血液感染
 NICU
 肺炎
 腸炎
 NICU
 SSS
 その他

CRP (最高値) 白血球 (最高値) 血小板 (最低値) 血液カスBE (最低値)

原因菌種名

原因菌の性質

陽性検体材料 使用抗菌剤1 使用抗菌剤3

検体番号 使用抗菌剤2 使用抗菌剤4

検体保存

抗生物質感受性リスト (SIR)

薬剤名	感受性	薬剤名	感受性	薬剤名	感受性	薬剤名	感受性	薬剤名	感受性
AIPC	<input type="checkbox"/>	CAZ	<input type="checkbox"/>	R	<input type="checkbox"/>	AZI	<input type="checkbox"/>	MINO	<input type="checkbox"/>
PIPC	<input type="checkbox"/>	CMZ	<input type="checkbox"/>	S/C	<input type="checkbox"/>	LYFX	<input type="checkbox"/>	CTX	<input type="checkbox"/>
CEZ	<input type="checkbox"/>	LMOX	<input type="checkbox"/>	GM	<input type="checkbox"/>	CPFX	<input type="checkbox"/>	CTRX	<input type="checkbox"/>
CTM	<input type="checkbox"/>	IPM	<input type="checkbox"/>	AMC	<input type="checkbox"/>	ST	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

併用治療

ヲグロリン投与 G-CSF投与 外科的処置(穿刺・排膿) その他
 血液製剤投与 交換輸血 顆粒球輸注

- 備考欄
1. 基本情報入力ボタンを押下することにより、新生児基本情報入力画面に遷移する。
 2. 施設情報入力ボタンを押下することにより、施設情報入力画面に遷移する。
 3. 報告データ出力ボタンを押下することにより、サーベイランス提出用データ出力画面に遷移する。
 4. 感染症入力欄での各感染症タブを選択することにより、当該感染症診断基準入力頁に切り替わる。

画面レイアウト	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	新生児感染情報入力画面 (SSSS)	作成者 株式会社 十印

SSSS

NICU感染症サーベイランス用感染情報 施設コード

<感染症関連データ> 患児 ID-NO 患児氏名

発症日 発症日齢 治療開始日齢 治療終了日齢

感染症入力

基本情報入力
施設情報入力
報告データ出力

敗血症 肺炎 髄膜炎/脳膜炎 尿路感染 皮膚感染 NEC 腸炎 カンジダ NTED SSSS 肝炎 その他

(報告データ出力ボタンを押下すると、報告データ出力画面へ移動します。SSSS(院内感染対策サーベイランスシステム)の報告データ出力画面へ移動します。)

報告データ出力

CRP (最高値) 白血球 (最高値) 血小板 (最低値) 血液ガスBE (最低値)

原因菌種名

原因菌の性質

陽性検体材料 使用抗菌剤1 使用抗菌剤3

検体番号 使用抗菌剤2 使用抗菌剤4

検体保存

抗生物質感受性リスト (SIR)

薬剤名	検体材料	薬剤名	検体材料	薬剤名	検体材料	薬剤名	検体材料
A3PC		CAZ	R	AZI		MIND	
PIPC		CMZ		S/C		LVFX	CTR
C5Z		LMOX		GM		DPFX	
OTM		IPM		AMK		ST	

併用治療

ヲグロゲン投与 G-CSF投与 外科的処置(穿刺・排膿) その他

血液製剤投与 交換輸血 顆粒球輸注

- 備考欄
1. 基本情報入力ボタンを押下することにより、新生児基本情報入力画面に遷移する。
 2. 施設情報入力ボタンを押下することにより、施設情報入力画面に遷移する。
 3. 報告データ出力ボタンを押下することにより、サーベイランス提出用データ出力画面に遷移する。
 4. 感染症入力欄での各感染症タブを選択することにより、当該感染症診断基準入力頁に切り替わる。

画面レイアウト	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	新生児感染情報入力画面 (肝炎)	作成者 株式会社 十印

NICU感染症サーベイランス用感染情報 施設コード

<感染症関連データ> 患児ID-NO 患児氏名

発症日 発症日齢 治療開始日齢 治療終了日齢

感染症入力

肺炎
 髄膜炎/脳室炎
 反動熱
 血尿
 肝臓
 腎臓
 NIPPV
 SSS
 その他

(確定診断の取得が困難な場合には、臨床経過や検査結果、かつ病歴の検討に基づきに該当する病名を併記し、原因不明で他の原因不明の病名を入力し、そのうち1つを選択する)

原因不明の感染症 (細菌性髄膜炎、脳室炎、肺炎、敗血症、Sepsis、CMV、HSV、TORCHの感染症)
 原因不明の感染症 (原因不明の発熱、原因不明の血尿、原因不明の肝臓病、原因不明の腎臓病)
 原因不明の感染症 (原因不明の発熱、原因不明の血尿、原因不明の肝臓病、原因不明の腎臓病)

ORP (最高値) 白血球 (最高値) 血小板 (最低値) 血液ガスBE (最低値)

原因菌種名

原因菌の性質

陽性検体材料 使用抗菌剤1 使用抗菌剤3

検体番号 使用抗菌剤2 使用抗菌剤4

検体保存

抗生物質感受性リスト (SIR)

薬剤名	感受性	薬剤名	感受性	薬剤名	感受性	薬剤名	感受性
A3PC	<input type="checkbox"/>	CAZ	<input type="checkbox"/>	AZI	<input type="checkbox"/>	MIND	<input type="checkbox"/>
PIPC	<input type="checkbox"/>	CMZ	<input type="checkbox"/>	S/C	<input type="checkbox"/>	LVFX	<input type="checkbox"/>
C3Z	<input type="checkbox"/>	LMOX	<input type="checkbox"/>	GM	<input type="checkbox"/>	OPFX	<input type="checkbox"/>
GM	<input type="checkbox"/>	IPM	<input type="checkbox"/>	AMK	<input type="checkbox"/>	ST	<input type="checkbox"/>

併用治療

ヲグロゲン投与 G-CSF投与 外科的処置 (穿刺・排膿) その他
 血液製剤投与 交換輸血 顆粒球輸注

- 備考欄
1. 基本情報入力ボタンを押下することにより、新生児基本情報入力画面に遷移する。
 2. 施設情報ボタンを押下することにより、施設情報入力画面に遷移する。
 3. 報告データ出力ボタンを押下することにより、サーベイランス提出用データ出力画面に遷移する。
 4. 感染症入力欄での各感染症タブを選択することにより、当該感染症診断基準入力頁に切り替わる。

画面レイアウト	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	新生児感染情報入力画面 (その他)	作成者 株式会社 十印

NICU感染症サーベイランス用感染情報 施設コード

<感染症関連データ> 患児 ID-NO 患児氏名

発症日 発症日齢 治療開始日齢 治療終了日齢

感染症入力

敗血症
 肺炎
 髄膜炎
 尿路感染症
 皮膚感染症
 眼炎
 心筋炎
 心内膜炎
 関節炎
 骨髄炎
 骨髄炎
 骨髄炎
 その他の感染症(炎症部位不明) CRP値(ng/ml)

CRP(最高値) 白血球(最高値) 血小板(最低値) 血液ガスBE(最低値)
 原因菌種名
 原因菌の性質
 陽性検体材料 使用抗菌剤1 使用抗菌剤3
 検体番号 使用抗菌剤2 使用抗菌剤4
 検体保存
 抗生物質感受性リスト(SIR)

薬剤名	薬剤名	薬剤名	薬剤名	薬剤名	薬剤名	薬剤名	薬剤名	薬剤名	薬剤名
A3PC	CAZ	R	AZI	MIND	CTX				
PIPC	CMZ		S/C	LYFX	CTR				
CZ	LMOX		GM	OPFX					
CTH	IPW		AMK	ST					

併用治療

ヲグロゲン投与 G-CSP投与 外科的処置(穿刺・排膿) その他
 血液製剤投与 交換輸血 顆粒球輸注

- 備考欄
1. 基本情報入力ボタンを押下することにより、新生児基本情報入力画面に遷移する。
 2. 施設情報ボタンを押下することにより、施設情報入力画面に遷移する。
 3. 報告データ出力ボタンを押下することにより、サーベイランス提出用データ出力画面に遷移する。
 4. 感染症入力欄での各感染症タブを選択することにより、当該感染症診断基準入力頁に切り替わる。

画面レイアウト	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	Bellらによる新生児壊死性腸炎のStage分類表示画面	作成者 株式会社 十印

病期	全身徴候	腸管徴候	X線所見
1-A 軽い	体温不安定、無呼吸徐脈、嘔吐	腸管腔の残留乳増加、軽度腹部膨満、硬結、便潜血陽性	正常あるいは腸管拡張、軽度イレウス
1-B 軽い	同上	腸紅血症	同上
2-A 軽いまたは軽症	同上	同上、加えて腸管蠕動の消失 (+/-) 腹部圧痛	腸管拡張、イレウス、腸管壁内ガス
2-B 中等症確定	加えて軽度代謝性アシドーシス、軽度血小板減少症	同上、加えて腸管蠕動の消失、明らかな腹部圧痛 (+/-)、腸壁硬結症	同上、加えて門脈内ガス (+/-)、腹水
3-A 重症小腸穿孔(-)	2-Bと同し、加えて低血圧、徐脈、重症無呼吸、混合性アシドーシス、DIC、好中球減少	同上、加えて汎臓膜炎、著明な腹部圧痛、腹部膨満	2-Bに加えて明らかな腹水
3-B 進行型小腸穿孔(+)	3-Aと同し	3-Aと同し	2-Bと同し、加えて気腹

備考欄

1. NECへ戻るボタンを押下することにより、新生児感染情報入力画面 (NEC) に遷移する。

画面レイアウト	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	施設情報入力画面	作成者 株式会社 十印

NICU感染症サーベイランス用感染情報 施設コード

<施設の形態と規模および感染対策内容>

年間人工換気症例数 例 病院の形態

NICU病床数 病棟勤務医師数 病棟勤務看護婦数

ICU病床数 医師当直回数(月) 看護婦の夜勤担当患児数

感染対策委員会 感染対策マニュアル カンジダ

ICT MRSA その他菌名

NICU感染係 緑膿菌

院内感染対策施行

院内感染対策施行項目

ガウンテクニック 手袋 隔離室入室 保菌患児検査・治療 その他

マスク 保育器隔離 独立看護単位 保菌職員検査・治療

<手洗い>

手洗い水 よく使う手洗い用消毒剤

次に使う手洗い用消毒剤

<手袋>

手袋の使用 手袋の使用: その他

手袋使用対象児 手袋の使用対象児: その他

<保育器消毒>

保育器使用後の終末消毒有無 終末消毒法 回数 1/ 日

(終末消毒とはホルマリンガスなどで滅菌すること)

毎日の保育器清拭消毒剤 保育器清拭消毒剤の濃度 %

<器具の個別化>

聴診器 体温計 メジャー はさみ テープ オリーブ油 筆記用具 ワセリン

<MRSA>

NICUからMRSAが消えた期間 MRSAが消失していた期間 ヶ月以上

職員のMRSA保菌率 % 最新実施年月 保菌職員のMRSA除菌

患児のMRSA保菌率 % 最新実施年月 保菌患児のMRSA除菌

保菌患児の消毒方法

他病棟におけるMRSA定着 MRSA陽性病棟とNICU職員交代

<特殊治療>

超早期授乳 抗真菌剤経口予防投与

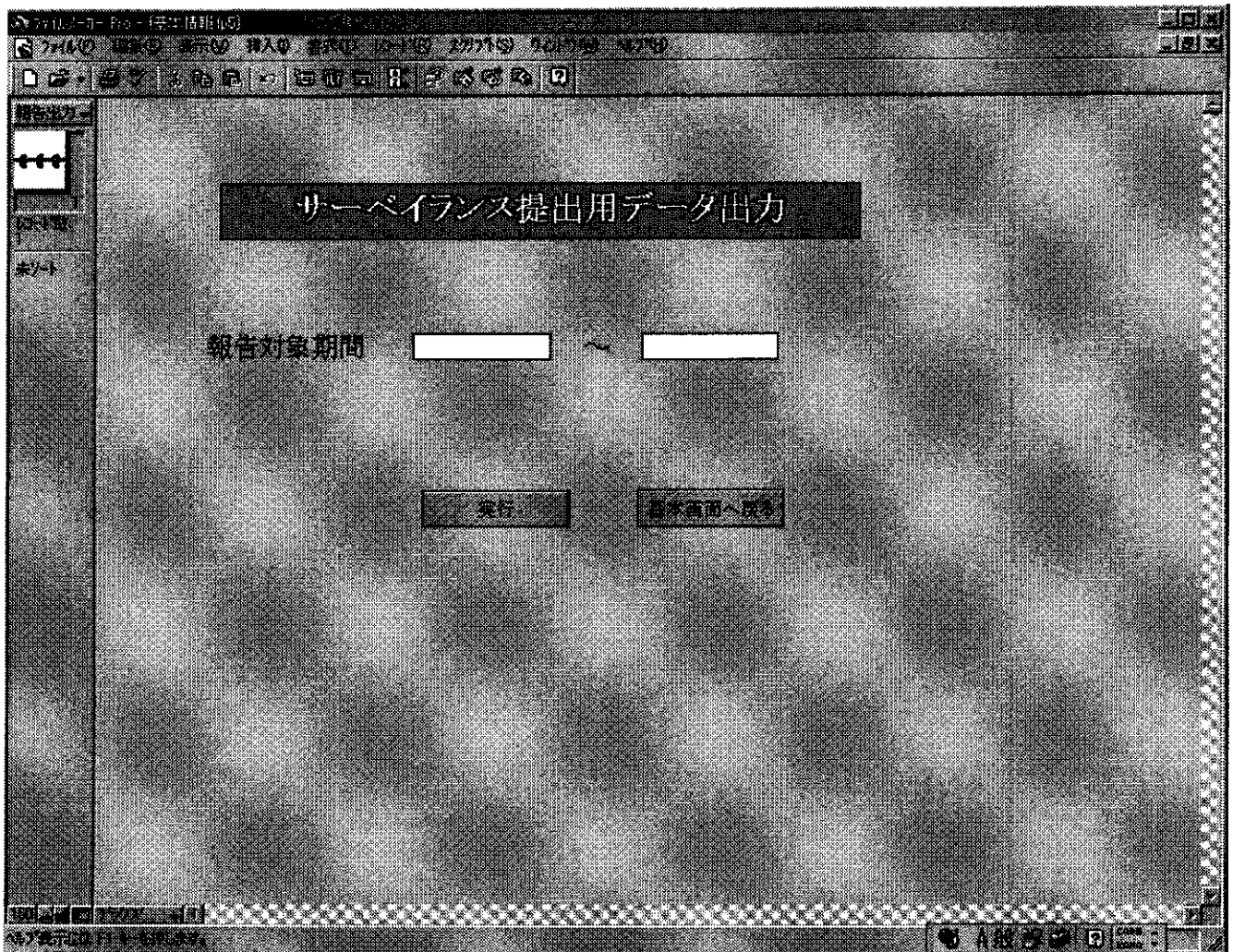
ピフィズ菌製剤予防投与 気管内抗生物質予防投与

予防的IgG投与

備考欄

1. 基本情報入力ボタンを押下することにより、新生児基本情報入力画面に遷移する。
2. 感染症入力ボタンを押下することにより、新生児感染情報入力画面(敗血症)に遷移する。
3. 報告データ出力ボタンを押下することにより、サーベイランス提出用データ出力画面に遷移する。

画面レイアウト	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	サーベイランス提出用データ出力画面	作成者 株式会社 十印



備考欄

1. 報告対象期間欄に提出用データとして作成する対象期間を入力した後、実行ボタンを押下して出力先などの指定をするとサーベイランス提出用データを作成出力する。
2. 基本画面へ戻るボタンを押下することにより、新生児基本情報入力画面に遷移する。

画面レイアウト	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	CRIBスコア入力画面	作成者 株式会社 十印

CRIB score

出生体重(g)
 >1350 851-1350 701-850 <700

性別(男)
 >24 ≤24

気管挿入
 なし 生命を脅かすものではない 生命を脅かす

生後12時間最大FiO2
 >7.0 7.0~9.9 10.0~14.9 ≤15.0

生後12時間最大PEEP
 ≤0.4 0.41-0.60 0.61-0.90 0.91-1.00

生後12時間最大FiO2
 ≤0.4 0.41-0.60 0.61-0.90 0.91-1.00

戻る 実行

備考欄

1. 戻るボタンを押下することにより、入力を中止し新生児基本情報入力画面に遷移する。
2. 実行ボタンを押下することにより、入力内容をCRIBscore欄に反映し新生児基本情報入力画面に遷移する。

画面レイアウト	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	項目別充足率表示画面	作成者 株式会社 十印

項目別充足率

患者ID	患者氏名	出生年月日	入院日時	性別	在胎週	体重	身長	頭圍	胸圍	77°分	77°分	ICD-10	退院年月日
100	山田太郎			男									
101	山本花子			女									

備考欄

1.

画面遷移図

院内感染対策サーババイランスシステム/NICU部門

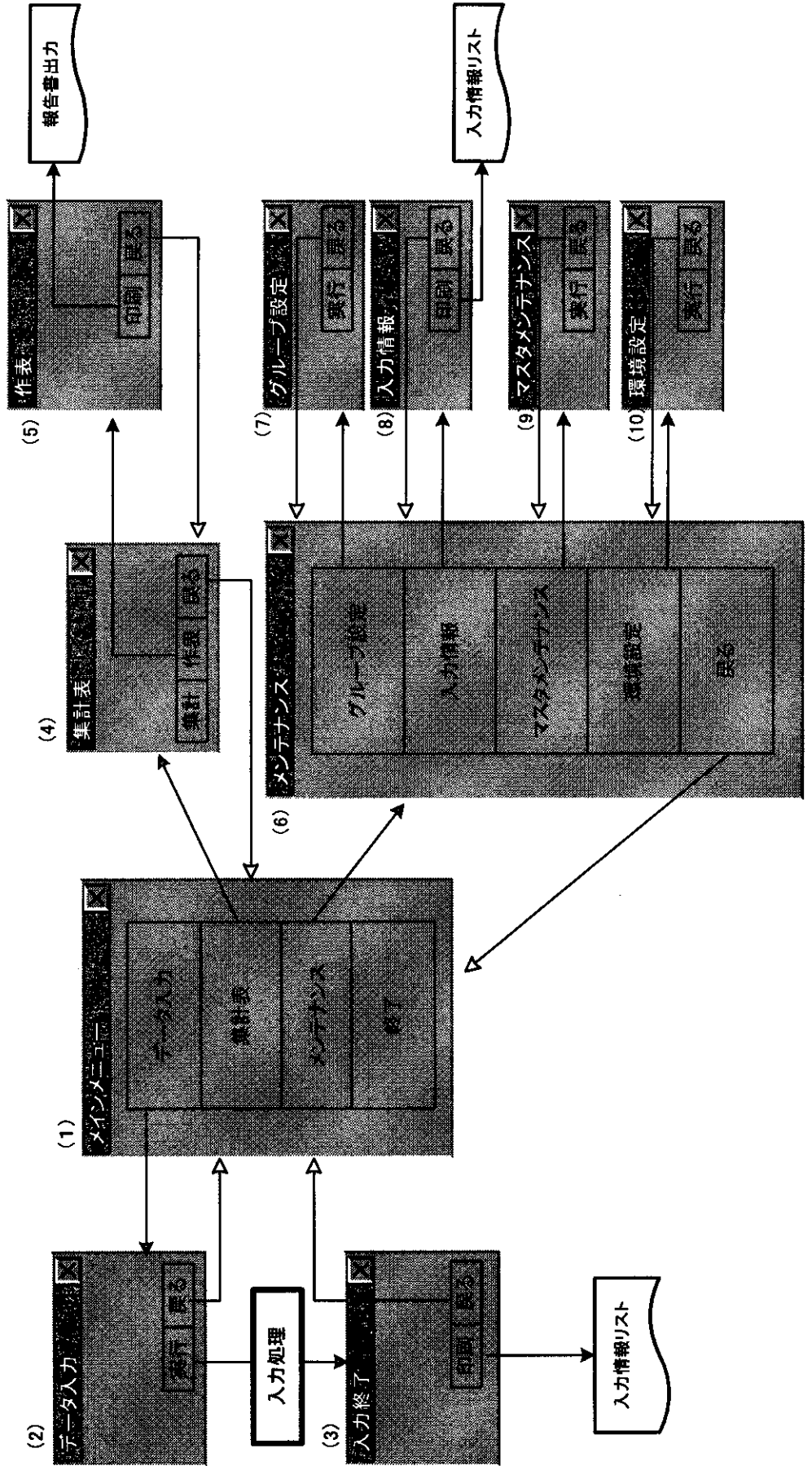
作成日

平成14年4月1日

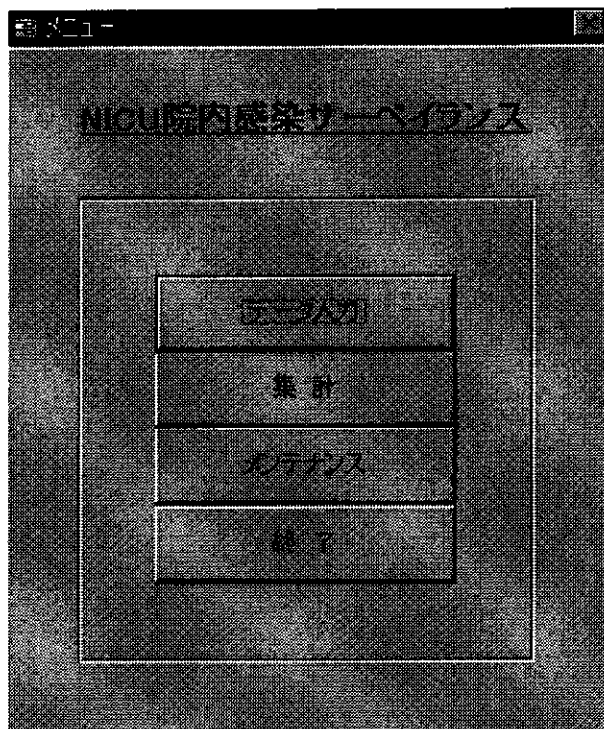
作成者

株式会社 十印

集計解析ソフト処理手順



画面操作手順	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	集計解析ソフト/メインメニュー	作成者 株式会社 十印



【ボタンの説明】

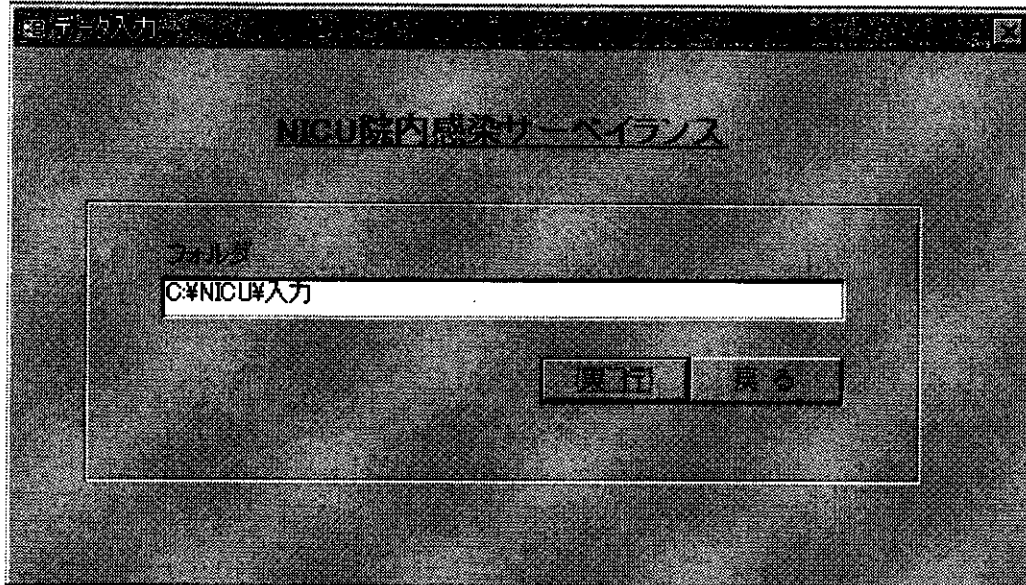
NO	名称	機能
①	[データ入力]ボタン	各施設から送られてきたデータをセンターシステムに取り込む
②	[集計表]ボタン	集計表を出力する
③	[メンテナンス]ボタン	グループ指定・入力情報出力・マスタメンテナンス・環境設定などを行う
④	[終了]ボタン	メニュー画面を終了する

備考欄

初期画面。

この画面から各メニューを選択する。

画面操作手順	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	集計解析ソフト/データ入力	作成者 株式会社 十印



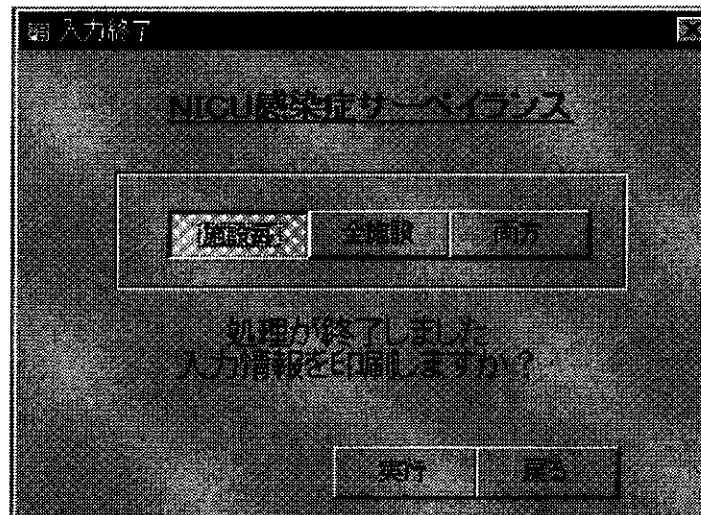
【ボタンの説明】

NO	名称	機能
①	入力フォルダ	入力ファイルが存在するパスを指定する 初期値は「メンテナンスメニュー」→「環境設定」→「入力フォルダ」の内容が表示される 変更する場合はダブルクリックをする
②	[実行]ボタン	データの入力を実行する
③	[戻る]ボタン	前画面に戻る

備考欄

データの入力を行う。

画面操作手順	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	集計解析ソフト/入力終了	作成者 株式会社 十印



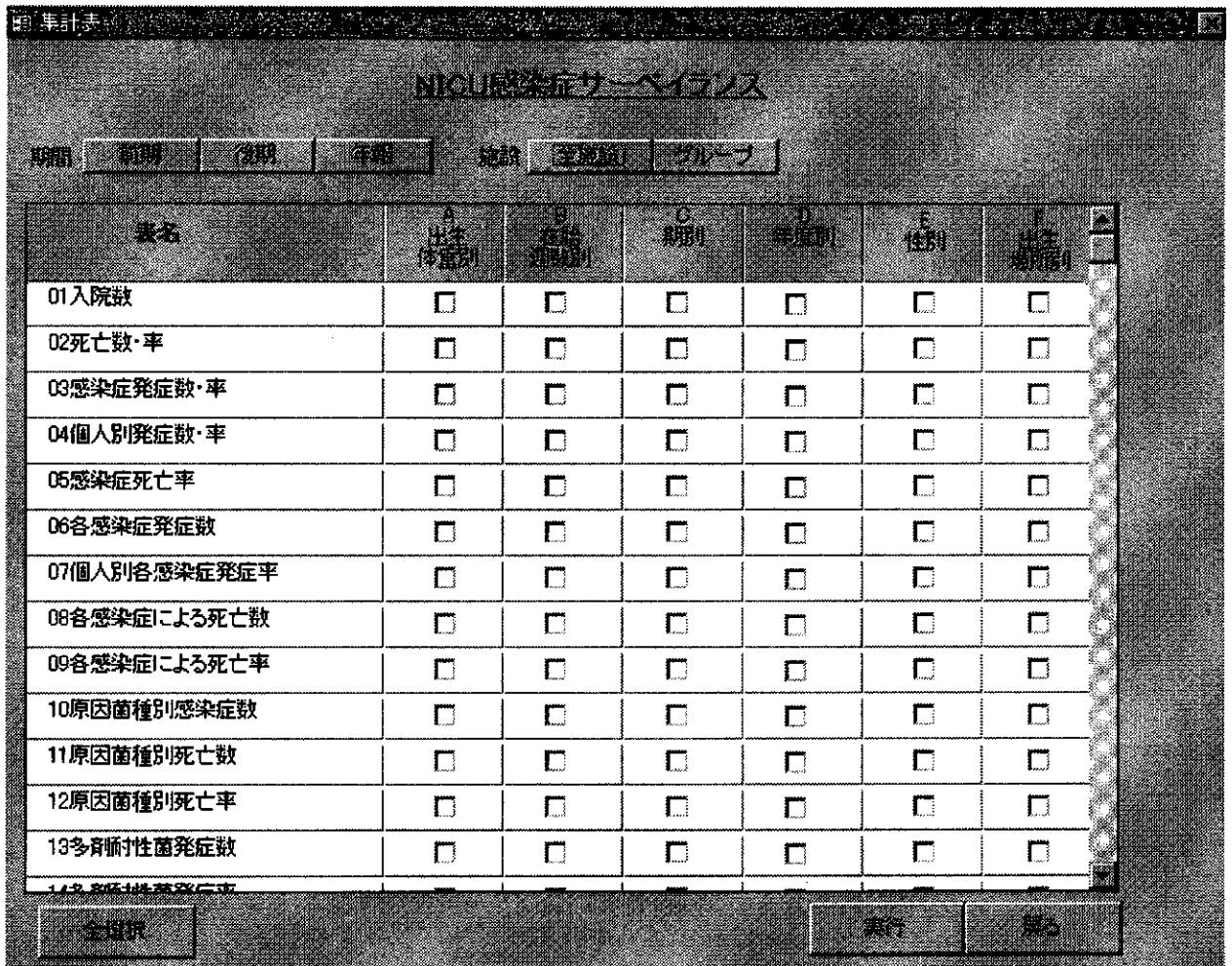
【ボタンの説明】

NO	名称	機能
①	[印刷]ボタン	入力件数・エラー件数・充足件数などをリスト印刷する 施設毎→施設毎に印刷する 全施設→全施設分のトータル件数を印刷する 両方→施設毎・全施設分の両方を印刷する
②	[実行]ボタン	印刷を実行する
③	[戻る]ボタン	印刷を実行せず、前画面に戻る 「メンテナンス」→「入力情報」であとから印刷も可能。ただし最後に「データ入力」を実行した情報のみ

備考欄

入力処理終了後に表示。
入力情報を印刷する。
「メンテナンス」→「入力情報」であとから印刷も可能。

画面操作手順	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	集計解析ソフト/集計表	作成者 株式会社 十印

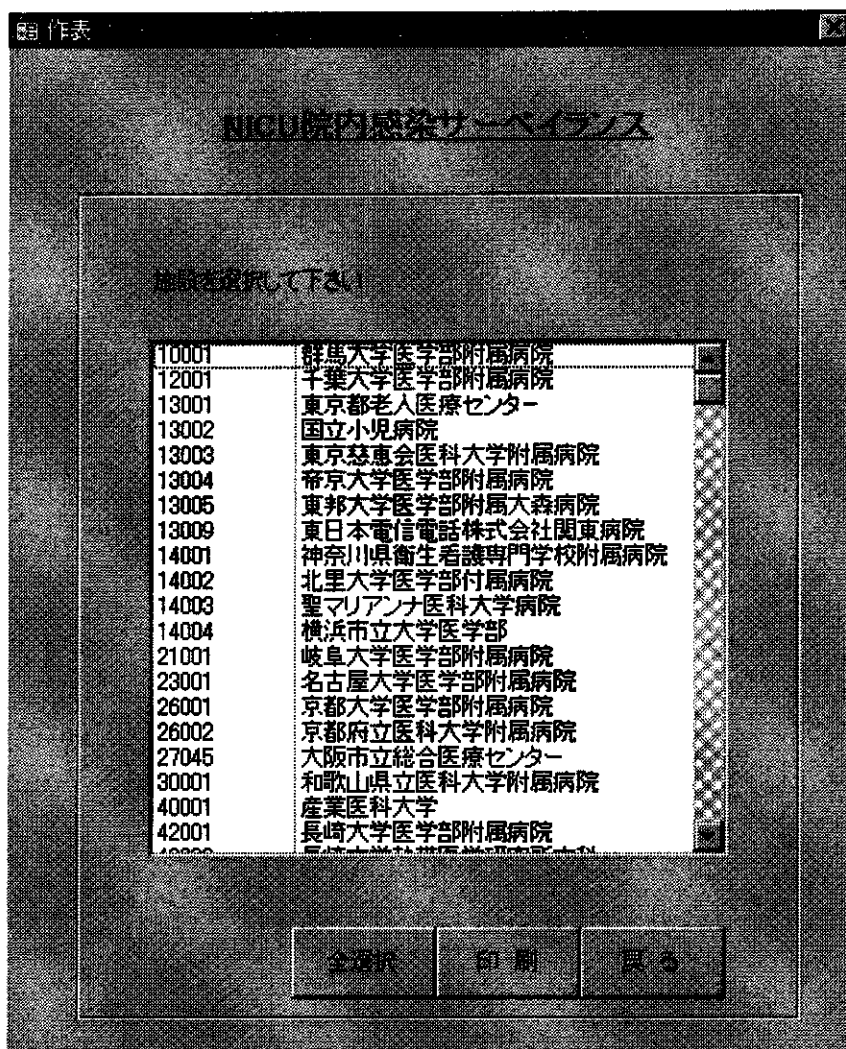


【ボタンの説明】

NO	名称	機能
①	期間	報告書出力の集計期間を設定する 前期:1月～6月 後期:7月～12月 年報:1月～12月
②	施設	出力施設を設定する 全施設:データが存在する全施設分出力する グループ:「メンテナンス」→「グループ設定」で選択されたグループのみ出力する
③	全選択	すべての表を選択する ボタンは「全選択」「解除」が順番に切り替わる
④	[実行]ボタン	集計を開始する
⑤	[戻る]ボタン	前画面に戻る

備考欄
報告書の集計・印刷を行う

画面操作手順	院内感染対策サーベイランスシステム/NICU 部門	作成日 平成14年3月15日
	集計解析ソフト/作表	作成者 株式会社 十印



【ボタンの説明】

NO	名称	機能
①	施設	出力施設を選択する
②	全選択	すべての表を選択する ボタンは「全選択」「解除」が順番に切り替わる
③	[実行]ボタン	印刷を開始する
④	[戻る]ボタン	前画面に戻る

備考欄

1. 基本情報入力ボタンを押下することにより、新生児基本情報入力画面に遷移する。
2. 施設情報ボタンを押下することにより、施設情報入力画面に遷移する。
3. 報告データ出力ボタンを押下することにより、サーベイランス提出用データ出力画面に遷移する。
4. 感染症入力欄での各感染症タブを選択することにより、当該感染症診断基準入力頁に切り替わる。